

市政一般質問

市政一般質問は、議案質疑のほかに市政全般にわたって市の行政事務の状況や将来に対する方針などをたずぬるので、定例会に限って行われます。

今回は16人の議員が登壇し、市の考えを尋ねました。

7ページから15ページまで、登壇順におもな内容を掲載しています。

※各議員のタイトル下のQRコードを読み込むと、録画放送をご覧いただけます。

●若尾 敏之 議員	土岐川豊岡地区堤防整備事業	7P	●寺島 芳枝 議員	HPVワクチン積極的勧奨再開に向けて	11P
●城處 裕二 議員	『親育ち4・3・6・3たじみプラン』について考える	8P	●玉置 真一 議員	多治見の魅力 再発見 そして発信!	12P
●奥村 孝宏 議員	多治見市の害虫・鳥獣被害対策について	8P	●三輪 寿子 議員	ジェンダー平等の視点から「生理の貧困」対策を!	12P
●渡部 昇 議員	避難行動要支援者の避難支援強化について	9P	●山田 徹 議員	アニメ「やくならマグカップも」とこれからの活用について	13P
●若林 正人 議員	発達支援センター統合整備方針(案)について	9P	●片山 竜美 議員	独自の歴史と文化で、学びと癒しの街 多治見へ!	13P
●佐藤 信行 議員	若松町ラウンドアバウト交差点改良事業について	10P	●井上あけみ 議員	多治見市における「ひきこもり」状態の方々の実態と支援について	14P
●吉田 企貴 議員	人口減少社会における多治見市が目指す政策の方向性について	10P	●林 美行 議員	駅北地区の大きな問題	14P
●仙石三喜男 議員	星ヶ台運動公園の整備内容と身近な運動施設【健康遊具】の活用推進について	11P	●古庄 修一 議員	女性副市長制度の導入(副市長の二人制)について提案する	15P

問 堤防整備事業の工事内容および整備事業を行う重要性はどのようか。

答 現在、土岐川で堤防整備事業が進められている。全国各地で地震や大雨などの災害による被害が多発しており、万が一に備えるために、防災対策は必須である。現在行われている堤防の高上げが早期に実現することを望み、以下の質問をする。

問 今回の堤防整備事業は、どのような経緯から工事着手に至ったのか。

答 【市長】平成23年の台風15号豪雨に対応した浸水対策事業により、平和町および池田地区は安全になったが、豊岡地区が弱いことから、引き続き国土交通省に堤防の高上げを要望し続け、今回の着工に至った。

問 また、土岐川・庄内川流域治水協議会に参画し、名古屋市とともにリーディング市となり、中流域の重要な役割を担っている。

答 まずは、安心できる川となるよう整備を進め、その後は、記念橋から上流に展開する「かわまちづくり」に、地域住民の皆さんと一緒に取り組み、国土交通省と協力し、連続性を持ってしっかり進めている。

問 堤防整備事業の工事内容および整備事業を行う重要性はどのようか。

答 【建設部長】現在、豊岡地区はほかの地区と比べて堤防の高さが低く越水する可能性があり、安全度が低い状態である。そのため、特殊堤と呼ばれる高さ0.6mから1mのパラペット(コンクリート壁)を設置して、堤防の高さを高上げる。工事区間は、多治見橋から昭和橋の間で、右岸側は全区間の450m、左岸側は産業文化センター前の100mの間である。事業期間は、令和3年度から令和5年度までの3年間と聞いている。また、総事業費は約5億円と推測される。

問 工事区間は車の通行が大変多く、豊岡駐車場もある。遊歩道も多くの市民が利用しているが、工事中はどのように対応するのか。

答 【建設部長】工事期間中、堤防沿いの市道は車両通行止めになるため、迂回をお願いすることになる。また、遊歩道も利用できないため、工事施工区間を避けて周遊していただくよう、工事看板や誘導員等で周知を図るなどの対策を講ずると聞いている。



わかお としゆき
若尾 敏之

土岐川豊岡地区堤防整備事業



◆その他の質問項目
「いじめ」問題



きどころ ゆうじ 城處 裕二

「親育ち4・3・6・3たじみプラン」は、非常に大切なプランであり、子どもが等しく持つ権利を保障する上で重要な取り組みと考えている。



【市長】「親育ち4・3・6・3たじみプラン」は、非常に大切なプランであり、子どもが等しく持つ権利を保障する上で重要な取り組みと考えている。子どもに向き合うとき、大人の事情や志向を押し付けるのではなく、何が本当にこの子のためなのか常に試行錯誤し、子どもの成長に謙虚に向き合いながら、自分自身も成長していく。こうした意識を、「親育ち4・3・6・3たじみプラン」を通じて、子どもの親のみならず、祖父母、教員、地域も一丸となって持つことが重要であると考え、以下の質問をする。

【市長】「親育ち4・3・6・3たじみプラン」ができた当初から、同プランと「子どもの権利条例」は車の両輪のように動き、別々のものではないと認識し、市職員にもそのように指示をしている。親だけではなく、地域の役割も重要と考えている。「親育ち4・3・6・3たじみプラン」の取り組みを進めることで、一人でも多くの人が「子どもの権利条例」を認識し、かかわってもらうとともに、条例の理念を「親育ち4・3・6・3たじみプラン」にも盛り込んでもらいたいと思うが、いかがか。

【市長】「親育ち4・3・6・3たじみプラン」は、どのよう事業展開されているのか。

【市長】「親育ち4・3・6・3たじみプラン」は、「親が育てば、子どもも育つ」という、保護者や子どもの育ちを地域とともに支えていく事業である。事務局会議で目標を確認して、重点施策を決定し、各担当課が目標に向かって事業を展開している。



おくむら たかひろ 奥村 孝宏

多治見市の遊休農地の管理と害虫対策および鳥獣被害対策のうち、特にイノシシ対策について、以下の質問をする。



【市長】農業委員による巡回指導、農地の利用状況調査や地域住民の農地保全活動への交付金支給等の取り組みにより、遊休農地は、令和元年度約20.6ヘクタール、令和2年度約19.1ヘクタールで、1.5ヘクタール改善した。荒れた農地に対して改善を促す文書を送付しているが、実績と効果は。

【市長】農地の利用状況調査や地域住民の農地保全活動への交付金支給等の取り組みにより、遊休農地は、令和元年度約20.6ヘクタール、令和2年度約19.1ヘクタールで、1.5ヘクタール改善した。荒れた農地に対して改善を促す文書を送付しているが、実績と効果は。

【市長】市内のイノシシ捕獲用檻の設置数と管理の状況は。

【市長】市内のイノシシ捕獲用檻の設置数と管理の状況は。



廿原町で捕獲されたイノシシ (奥村孝宏撮影)



わたなべ のぼる 渡部 昇

避難行動要支援者の避難支援強化について



災害時の迅速な避難支援を強化するため、令和3年5月に災害対策基本法が改正された。これにより、個別避難計画の作成が自治体の努力義務となった。これは、個別避難計画を作成し、避難先や避難経路などを事前に定めることで、災害時に支援を必要とする高齢者、障がい者といった避難行動要支援者の早期避難の実現を目的としている。しかし、計画作成済みの市町村は、全国で1割程度にとどまっていることから、本市の状況について、以下の質問をする。

【市長】近年の災害においては、多くの高齢者や障がいを持つ方が被害に遭われており、避難支援の実効性を高める個別避難計画の策定は重要であると認識している。

【市長】近年の災害においては、多くの高齢者や障がいを持つ方が被害に遭われており、避難支援の実効性を高める個別避難計画の策定は重要であると認識している。

【市長】近年の災害においては、多くの高齢者や障がいを持つ方が被害に遭われており、避難支援の実効性を高める個別避難計画の策定は重要であると認識している。



佐藤 信行

若松町ラウンドアバウト
交差点改良事業について



円形の平面交差点の一種であるラウンドアバウト交差点は、交通量が一定の条件下においては、安全かつ円滑な道路交通を確保できることから、本市においても、2カ所設置が進んでいる。ラウンドアバウト交差点は、地域のシンボルになることが期待できると同時に、このまちが、障がいのある方、高齢者、ベビーカー、車いすを利用される方々にとって、やさしいまちであることを示すことができる事業である。

【建設部長】横断歩道および歩道の設置については、歩行者通行量調査の結果や、既存の歩道の設置状況をもとに、岐阜県公安委員会と協議し、北側と西側の2カ所の設置となった。

【市長】令和2年度に、南西側の工事が完成し、令和3年11月末には、北東側の水路入替工事も完成した。今後は、残りの用地買収と補償等を進め、交通弱者の方の意見も取り入れながら工事を行い、令和5年度の完成を目指す。

【市長】ラウンドアバウト交差点で、どのような安全対策ができるかは、交通弱者の方の意見を伺い、岐阜県公安委員会とも協議を重ねながら、しっかりと検討していく。



吉田 貴

人口減少社会における
多治見市が目指す政策
の方向性について



人口減少という現実と向き合いながら、目指すべき多治見を達成するための政策実現に向けて、いくつかの提案とともに、以下の質問をする。

【市長】第8次総合計画の策定にあたって、一番の課題は人口減少であると認識している。

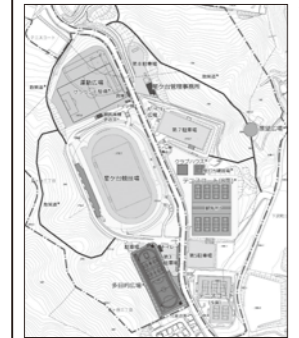
【市長】第7次総合計画においてもそのような視点で政策を構築してきた。第8次総合計画ではさらに柔軟に、積極的に対応していく。

【企画部長】現時点では両方である。現在でも「人口減少に順応する政策」として公共施設適正配置計画に取り組み中である。



【市長】令和2年度に、南西側の工事が完成し、令和3年11月末には、北東側の水路入替工事も完成した。今後は、残りの用地買収と補償等を進め、交通弱者の方の意見も取り入れながら工事を行い、令和5年度の完成を目指す。

【市長】ラウンドアバウト交差点で、どのような安全対策ができるかは、交通弱者の方の意見を伺い、岐阜県公安委員会とも協議を重ねながら、しっかりと検討していく。



星ヶ台運動公園整備基本計画図



仙石 三喜男

星ヶ台運動公園の整備
内容と身近な運動施設
（健康遊具）の活用推進
について



今後の星ヶ台運動公園の整備内容と身近な運動施設（健康遊具）の活用推進について質問する。

【市長】星ヶ台運動公園整備基本計画は、多治見市スポーツ協会および種目協会の意見や要望、パブリックコメントによる意見聴取を経て令和元年度に策定したものである。

【市長】令和2年度に、南西側の工事が完成し、令和3年11月末には、北東側の水路入替工事も完成した。今後は、残りの用地買収と補償等を進め、交通弱者の方の意見も取り入れながら工事を行い、令和5年度の完成を目指す。

【市長】ラウンドアバウト交差点で、どのような安全対策ができるかは、交通弱者の方の意見を伺い、岐阜県公安委員会とも協議を重ねながら、しっかりと検討していく。

【市長】令和2年度に、南西側の工事が完成し、令和3年11月末には、北東側の水路入替工事も完成した。今後は、残りの用地買収と補償等を進め、交通弱者の方の意見も取り入れながら工事を行い、令和5年度の完成を目指す。

【市長】令和2年度に、南西側の工事が完成し、令和3年11月末には、北東側の水路入替工事も完成した。今後は、残りの用地買収と補償等を進め、交通弱者の方の意見も取り入れながら工事を行い、令和5年度の完成を目指す。



寺島 芳枝

HPVワクチン積極的
勧奨再開に向けて



子宮頸がん予防ワクチン（HPVワクチン）の定期接種は、国が積極的勧奨を差し控えるとしたため、接種率は激減している。本年10月、厚生労働省の専門部会で、積極的勧奨の再開が了承された。今後のHPVワクチンの積極的勧奨再開に向け、質問をする。

【市長】令和2年度に、南西側の工事が完成し、令和3年11月末には、北東側の水路入替工事も完成した。今後は、残りの用地買収と補償等を進め、交通弱者の方の意見も取り入れながら工事を行い、令和5年度の完成を目指す。

【市長】令和2年度に、南西側の工事が完成し、令和3年11月末には、北東側の水路入替工事も完成した。今後は、残りの用地買収と補償等を進め、交通弱者の方の意見も取り入れながら工事を行い、令和5年度の完成を目指す。

【市長】令和2年度に、南西側の工事が完成し、令和3年11月末には、北東側の水路入替工事も完成した。今後は、残りの用地買収と補償等を進め、交通弱者の方の意見も取り入れながら工事を行い、令和5年度の完成を目指す。

【市長】令和2年度に、南西側の工事が完成し、令和3年11月末には、北東側の水路入替工事も完成した。今後は、残りの用地買収と補償等を進め、交通弱者の方の意見も取り入れながら工事を行い、令和5年度の完成を目指す。

【市長】令和2年度に、南西側の工事が完成し、令和3年11月末には、北東側の水路入替工事も完成した。今後は、残りの用地買収と補償等を進め、交通弱者の方の意見も取り入れながら工事を行い、令和5年度の完成を目指す。

◆その他の質問項目
糖尿病の重症化予防の取り組みについて



たまおき しんいち 玉置 真一

多治見の魅力 再発見
そして発信！



多治見市には、魅力ある観光資源が数多くあり、市民の自慢でもある。なかでも、「歴史・文化」、「伝統産業」は、とりわけ光り輝く観光資源であり、永保寺や美濃焼は観光客を惹きつける素晴らしい財産である。

これまで、日帰り観光を軸にさまざまな取り組みを行ってきたことを高く評価しているが、この度、岐阜県観光連盟が運営する旅行商品販売サイト「VISIT（ビジット）岐阜県」において、多治見市の積極的な取り組みにより、素晴らしい実績を残したと聞き、以下の質問をする。

問 本市では、「VISIT岐阜県」などの旅行商品開発にどのような取り組みが組んだのか。

答 【経済部長】令和2年度に、中止が相次いだ小中学生の修学旅行の代替企画として「家族で県内修学旅行プラン」を提案した。令和3年度は、夏休みの親子での体験をテーマとした「岐阜マナビ旅」など複数のプランを提案した。

問 近年、体験型プランに人気があるが、本市ではどのような企画をしたのか。

答 【経済部長】若手職員のアイデアにより、「歴史・文化」、「伝統産業」



VISIT岐阜県
QRコード

問 美濃焼を中心に企画がされているが、美濃焼以外の企画はあるのか。

答 【市長】令和3年11月に虎渓用水広場で開催した「わんワンダーフェス」も非常に好評であった。多治見は、犬と暮らすにはとてもいい環境であり、愛犬家を他市から呼び込む「移住犬住（いじゅうけんじゅう）」に向けて、市役所内でも議論していきたい。

問 どのような反響があったのか。

答 【市長】「家族で県内修学旅行プラン」では、提案した5プランすべてが採択され、「岐阜マナビ旅」などでは、本市のプランが売り上げトップになるなど、高い評価をいただいた。



やまだ とおる 山田 徹

アニメ「やくならマグカップも」の活用について



多治見市を舞台としたテレビアニメ「やくならマグカップも」（通称「やくも」）は、令和3年4月に第1弾が、10月には第2弾として「やくならマグカップも 二番煎ぎ」が放映され、大変好評を得ていると聞いた。さらなる発展を目指す本市として、今後の経済政策や観光資源の観点から、「やくも」をどのように活用していくのかについて、以下の質問をする。

問 力な関係を構築していく計画である。

答 【経済部長】アニメの特徴である前半アニメ、後半実写の放送形態によって、多治見の景色や美濃焼を存分にPRできている。また、放送は東京、大阪、名古屋圏での地上波と全国をエリアとしたBS、国内外に向けたインターネット配信が行われており、放送料に換算した、本市や美濃焼に対する効果は計り知れない。また、「やくも」のグッズは、46種類131アイテムが販売されている。そのうち、「座布団のかけらキーホルダー」は、出せば売り切れる状態である。駅の観光案内所や多治見市PRセンターでも毎月安定した売り上げがある。

問 「やくも」に対する世間の評価はどのくらいか。

答 【市長】作品の立ち上げからアニメ制作委員会と多治見市が協力して制作し、作品公開後もお互いに協力して作品や多治見市のPRを行ったことと評価された結果、令和3年9月に京都市で行われたアニメのつくりアワード地方創生部門で銀賞を受賞した。また、11月に雑誌「ロケーション」や「ロケーション」によるロケーションジャパン大賞にノミネートされた。多治見の陶芸を使って、アニメーションをこのようにつくり込むのか、多治見市や美濃の地をどのように世界にPRするのかという戦略に基づいた第一歩から取り組んだことが一番大きな評価である。

問 アニメ放送終了後、「やくも」をどのように活用するのか。

答 【経済部長】アニメの中で開催された「美濃焼コンテスト」を参考に「全国やきもの甲子園」を企画し、作品を募集している。また、今後ロケ地や施設を活用したPRを継続し、新しい客層を市内に呼び込みたいと考えている。



みつわ ひさこ 三輪 寿子

ジェンダー平等の視点から
「生理の貧困」対策を！



東濃地域では、初めて土岐市が全小中学校のトイレに生理用品の設置を開始した。多治見市の小中学生が安心して登校し、心身の健康が守られるために、早急に全小中学校のトイレに生理用品が無償設置されることを求めて、以下の質問をする。

問 土岐市の取り組みをどう評価し、本市としてどう対応されるのか。

答 【副教育長】土岐市の取り組みは令和3年11月からであり、現段階での評価は困難である。本市では、支援が必要な児童生徒を養護教諭が把握し、一人ひとりに寄り添った対応を重視するため、現時点で無償で設置する予定はない。

問 土岐市では、養護教諭、教育長が「生理の貧困」問題の改善の第一歩として評価されている。先進事例に学び、まずは試行的に実施することが必要ではないか。

答 【副教育長】本市では、困ったら一人で抱え込まず周りに相談し、先生に言えば助けてもらえるという指導が大事であると考えている。今後学校現場、子ども達の状況把握に努めていく。

問 生理に対する正しい認識を持つための性教育を、男女ともに早期から発達段階に応じて実施することが必要だが、現状はどうか。

答 【市長】今年度、文部科学省の依頼により、プライベートゾーンを大切に学習等を行う「生命の安全教育」を、小学校低学年から実施している。

問 三重県鈴鹿市は「生理の貧困」対策について、民間の協力支援で公衆施設に生理用品を設置し、利用可能であるが、この取り組みの評価と本市の見通しはどうか。

答 【環境文化部長】この取り組みは、生理用品は無料だが、初期費用の一部負担や数等の設置条件があるため、引き続き研究していく。



かたやま たつみ 片山 竜美

独自の歴史と文化で、
学びと癒しの街多治見へ！



多治見市にある歴史的、文化的遺産は、我々に学びと癒しを与えてくれている。令和4年4月、既存組織を統合して地域経済活性化、まちづくりや観光振興のための新組織「一般社団法人多治見市観光協会（多治見DMO）」が立ち上がることに大いに期待し、以下の質問をする。

問 市内には「オリベ」を冠した名称が多く存在する。その由来である「古田織部」や「オリベイズム」を広くPRするため、掲示板の設置はできないか。

答 【経済部長】本町オリベストリート散策マップでは、古田織部やオリベイズムについて触れているが、本市に直接ゆかりがない古田織部を紹介する掲示板の設置は考えていない。

問 地元住民の皆さんが、田代町の一方通行道路である旧下街道を「中之郷通り」と名付けられている。地元活性化のきっかけづくりとして、案内看板の設置や観光マップへの掲載はできないか。

答 【経済部長】案内看板の設置や観光マップへの掲載は考えていないが、観光ボランティアガイドが作成する「下街道マップ」への掲載を依頼する。

問 多治見空襲は、平和学習として、戦争をより身近に感じることができ、貴重な題材である。

答 【環境文化部長】多治見空襲を後世に伝えていくことは重要であると認識している。市としてDVD等の制作や展示を行う予定はないが、「多治見空襲を語り継ぐ会」の活動をしっかりとして支援していく。

問 バロー文化ホールは、世界3大ピアノを所有しているが、市民の認知度は低いと感じる。また、ピアノのオーバーホールができていないと聞くが、施設の改修はオーバーホールの良い機会ではないか。

答 【市長】バロー文化ホールにあるピアノ、「スタンウェイ」と「ペーゼンドルファー」のオーバーホールは、バロー文化ホールの大改修工事にあわせて令和4年度に実施する予定である。


問 たじみ音楽でまちづくり市民協議会や名古屋音楽大学と連携協力し、ピアノを身近に感じていただけるよう努めていく。

答 【環境文化部長】たじみ音楽でまちづくり市民協議会や名古屋音楽大学と連携協力し、ピアノを身近に感じていただけるよう努めていく。



井上あけみ

多治見市における「ひきこもり」状態の方々の実態と支援について



平成30年度の内閣府調査では、40歳以上64歳以下の広義の「ひきこもり」状態にある方は、約61万人であり、先頃のNHKの報道によると約100万人とも言われる。国も支援策をまとめ、対策を講じようとしているが、改めて、多治見市の考えを伺い、苦しんでいる当事者や家族への応援につなげるため、質問をする。

問 多治見市内の「ひきこもり」状態にある方の人数と、その実態を把握しているか。

答 【副市長】 岐阜県が令和元年7、8月にかけて、各市の民生児童委員の協力を得て、状況調査を行い、令和2年3月に報告書をまとめた。報告書によると、県内で1千174人、東濃圏域では19、6人が「ひきこもり」となっているが、本市の人数は、把握していない。

問 多治見市として、「ひきこもり」に特化した相談窓口を設置する考えはあるか。

答 【市長】 「ひきこもり」に特化した相談窓口を設置する予定はないが、来年度から実施予定の「就労準備支援事業」の中で、「ひきこもり」の対応を図っていく。

問 「ひきこもり」の方の居場所づくりについては、どのように考えているか。

答 【福祉部長】 居場所づくりについても「就労準備支援事業」の中で対応していくが、具体的なことは、まだ決まっていない。同じ境遇の方が集まり、交流できるような場所をイメージしている。

問 「ひきこもり」の方の居場所づくりについては、どのように考えているか。

答 【福祉部長】 令和4年度予算が認められれば、社会福祉協議会に委託し、人員を配置し、対応をお願いしていく。


問 「ひきこもり」の方の居場所づくりについては、どのように考えているか。

答 【福祉部長】 居場所づくりについても「就労準備支援事業」の中で対応していくが、具体的なことは、まだ決まっていない。同じ境遇の方が集まり、交流できるような場所をイメージしている。



古庄 修一

女性副市長制度の導入（副市長の二人制）について提案する



世の中は、今まさに女性の活躍推進が叫ばれている。そして今、多治見市も大きく変革のときを迎えている。多治見駅を中心とした南北の発展、さらに、新庁舎建設を目指す傍らで、川北、川南地区の新しいまちづくりなどの重要な時を迎えている。こうした背景のもと、市長の負担軽減を図る上で、その支えとして必要な存在が求められるのではないかと考える。

古川市政誕生から4期14年が経ち、市長を補佐し、女性の目線からの考え方や捉え方、女性の活躍推進の中から取り入れられることは、今後の古川市政にとって欠かせないのではないかと考える。

問 女性副市長制度の導入（副市長の二人制）について、以下の質問と提案をする。

答 【市長】 本市は、人口約10.8万人に対し、職員数が約7500人である。職員に対し、相当厳しい行政改革をお願いしていることに加え、緩やかな人口減少、持続可能な観点から、議会や市民に対しても公共施設の統廃合など、いろいろな痛みを伴う状況がある。その中

問 女性活躍推進の観点から、女性副市長の登用（副市長の二人制）についての考えはどのようなか。

答 【市長】 本市は、人口約10.8万人に対し、職員数が約7500人である。職員に対し、相当厳しい行政改革をお願いしていることに加え、緩やかな人口減少、持続可能な観点から、議会や市民に対しても公共施設の統廃合など、いろいろな痛みを伴う状況がある。その中

問 女性活躍推進の観点から、女性副市長の登用（副市長の二人制）についての考えはどのようなか。

答 【市長】 本市は、人口約10.8万人に対し、職員数が約7500人である。職員に対し、相当厳しい行政改革をお願いしていることに加え、緩やかな人口減少、持続可能な観点から、議会や市民に対しても公共施設の統廃合など、いろいろな痛みを伴う状況がある。その中

問 女性活躍推進の観点から、女性副市長の登用（副市長の二人制）についての考えはどのようなか。

答 【市長】 本市は、人口約10.8万人に対し、職員数が約7500人である。職員に対し、相当厳しい行政改革をお願いしていることに加え、緩やかな人口減少、持続可能な観点から、議会や市民に対しても公共施設の統廃合など、いろいろな痛みを伴う状況がある。その中

問 女性活躍推進の観点から、女性副市長の登用（副市長の二人制）についての考えはどのようなか。

答 【市長】 本市は、人口約10.8万人に対し、職員数が約7500人である。職員に対し、相当厳しい行政改革をお願いしていることに加え、緩やかな人口減少、持続可能な観点から、議会や市民に対しても公共施設の統廃合など、いろいろな痛みを伴う状況がある。その中



林 美行

駅北地区の大きな問題



駅北地区を建設候補地の一つとして、いる新庁舎建設事業の問題点について、以下の質問をする。

問 駅北地区画整理事業であるにもかかわらず、本庁舎の駐車場用地がないのは計画性が無いのではないかと、

答 【総務部長】 本庁舎の建て替えは、駅北土地区画整理事業の一環として進めているものではなく、全く別の問題である。

問 駅北で想定される駐車場は使い勝手が悪いのではないかと、また、地価が高い場所であり、コストがかかるのではないかと。

答 【総務部長】 駅北に本庁舎を建設するとして、駅北で駐車場を新設する案に加え、駅北立体駐車場の活用という意見をいただいている。また、新庁舎検討市民委員会（以下、市民委員会）では、駅南からのアクセス向上のため、駅南再開発の駐車場と連携し、南北自由通路を経由して新庁舎に入るといった意見もいただいている。整備の必要性も含めて多様な意見をいただいております。慎重に検討する。

問 駅北の利便性が高いとされる理由は何か。

答 【総務部長】 公共交通の結節点である多治見駅の直近であること、駅北庁舎と一体として運用できること、他の行政機関と近接することから利便性が高い。市民委員会では、ネットワーク型コンパクトシティの形成や中心市街地活性化等の観点から、現本庁舎周辺、駅南、駅北を一体的なものとして、機能分拍と連携によるまちづくりが必要との意見をいただいている。

問 駅北は地震による液状化の恐れがある地盤であり、大雨による浸水の可能性もある。防災拠点としては不適切ではないか。

答 【総務部長】 地震防災マップは、ボーリング調査のデータをもとに作成しており、安全性については駅北と日ノ出町で有意な差はない。浸水については、建物の設計、非常用電源等により防災拠点としての役割を果たせると考えている。極めて稀なケースを想定して、日々の利便性を犠牲にすることは適当でない。

問 駅北の利便性が高いとされる理由は何か。

答 【総務部長】 公共交通の結節点である多治見駅の直近であること、駅北庁舎と一体として運用できること、他の行政機関と近接することから利便性が高い。市民委員会では、ネットワーク型コンパクトシティの形成や中心市街地活性化等の観点から、現本庁舎周辺、駅南、駅北を一体的なものとして、機能分拍と連携によるまちづくりが必要との意見をいただいている。

問 駅北の利便性が高いとされる理由は何か。

答 【総務部長】 公共交通の結節点である多治見駅の直近であること、駅北庁舎と一体として運用できること、他の行政機関と近接することから利便性が高い。市民委員会では、ネットワーク型コンパクトシティの形成や中心市街地活性化等の観点から、現本庁舎周辺、駅南、駅北を一体的なものとして、機能分拍と連携によるまちづくりが必要との意見をいただいている。

問 駅北の利便性が高いとされる理由は何か。

答 【総務部長】 公共交通の結節点である多治見駅の直近であること、駅北庁舎と一体として運用できること、他の行政機関と近接することから利便性が高い。市民委員会では、ネットワーク型コンパクトシティの形成や中心市街地活性化等の観点から、現本庁舎周辺、駅南、駅北を一体的なものとして、機能分拍と連携によるまちづくりが必要との意見をいただいている。

市議会の本会議がインターネットでご覧いただけます！

インターネットにより、定例会のようすをライブ中継と録画中継で映像配信しています。ぜひご覧ください。

※録画放送の視聴には、議会終了後1週間程度のお時間がかかります。



多治見市議会 議会中継 検索

おりべネットワークで市政一般質問を放送しています！

毎定例会の市政一般質問をおりべネットワークで放送しています。放送は、原則として午前10時からです。ぜひご覧ください。